

# 小 袋 山

府本小学校だより  
第13号 (R4.11.15)  
「挑戦！ えがおで一步前進」  
文責：校長 右田尚久

## 西日本読書感想画コンクール

本を読み、印象に残った場面を絵に表す感想画を各学年で描き、上記のコンクールに出品しました。府本小学校の多くの子供たちが入賞を果たしました。学校別に見ても、府本小学校のようにたくさんの子供たちが入賞している学校はありません。素晴らしいことです。これは、読書量に関係していると考えます。府本小学校の子供たちは本が大好きで、毎朝、図書室の前には借りるために行列ができています。年間、一人低学年で130冊、中学年で100冊、高学年で80冊、全校児童で12000冊読むことを目標にしています。すでに、20名の子供たちがその目標を達成しています。そのように本が好きだからこそ、印象に残った感想を絵に表現できるのだと思います。もちろん、表現力も低学年の頃から培ってきているものだと思います。では、入賞者を紹介します。おめでとうございます。

- 1年特選：西崎日和さん、岩田美羽音さん
- 2年特選：山村大翔くん、大坪蓮子さん
- 3年特選：川上柊くん
- 4年特選：田畑空彩さん 4年入選：高田竜乃介くん
- 5年特選：井上咲寧さん
- 6年入選：荒尾快晴くん
- はばたき1年入選：塩塚真央くん
- はばたき4年入選：小笠原穂果さん
- 読書感想文中学年入選：田端秋華さん



## 昔の景観に

府本小学校の運動場はご存じの通り校舎から降りたところにあります。私が小学校の頃と同じ広さなのですが、周りの景観は大きく変わりました。運動場の北側と南側は、段々になっており、運動会の時は、南側が金山地区、北側が府本と樺地区の保護者応援席でにぎわっていました。私の両親や祖父母も応援に来ていたことを思い出します。本校卒業生の保護者の方やおじいちゃんおばあちゃんのご存じだと思います。しかし、あれから40年あまり草刈りだけで木々の整備はされず、雑木に覆われていました。職員室は2階にありますが、運動場や猿山も見えず、何か事故があってもわからないという安全面からも非常に危険な状態でした。また、クヌギの木が多く生えており、その蜜を吸いにここ数年スズメバチが集まり、運動場で遊ぶ子供たちが危険でした。また、教室に入ってくることもしばしばありました。

そこで、本年度、北側の半分と金山側の正門横の樹木の伐採を行いました。見晴らしもよくなり先輩方の卒業制作であろうトーテムポールも見えるようになりました。昼休みに1年生が虫を追いかける姿も見ることができ、うれしく思いました。来年度は茶畑側の半分を行う予定です。これで運動場が一望できるよい環境になるとと思います。



## 3年担任が代わりました



【最後の授業をする勝原教諭】

3年担任の勝原有希子先生がご懐妊され10月30日から産前休に入られました。元気な赤ちゃんを出産してほしいと願います。10月28日（金）が3年生のお別れとなり涙のお別れとなりました。



【門田和代先生】

翌週の10月31日からは、新しく門田和代（もんだかずよ）先生に就任していただきました。8月まで緑ヶ丘小に勤務されていたベテランの先生です。3年担任として頑張ってくださいますのでよろしくお願いいたします。



10月30日（日）に明光学園中学校主催のジュニア英語暗唱大会が行われ、5年生の富松心美さんが入賞しました。トロフィーを持って校長室に報告に来てくれました。みんなにも英語暗唱を聞かせたいと思い、ちょうど月曜日に集会も計画していたため、全校児童の前で発表した英語暗唱を披露してくれました。

とても流ちょうで、すばらしい発表でした。

北村先生の「内容を簡単に日本語で説明してくれるかな」という無茶ぶりにも笑顔で対応し、話の内容をみんなに説明してくれました。子供たちがもっと英語に興味を持ち、このような大会に『挑戦』してほしいと思います。心美さんありがとうございます。



## ～学力充実月間～

11月はこれまで学習した内容を確実に習得するために学力充実月間として取り組んでいます。具体的には、授業の時間以外に、月曜日と火曜日の朝活動（20分間）、水曜日の2校時と3校時の間のワイド業間（15分間）を学力充実タイムとして、既習事項の定着のためのドリル学習やプリント学習を個別に行っています。子供たちは、短時間ですが、しっかり集中して習ったことを覚えているか確認する時間として有効活用しています。12月には学力テストもありますので頑張ってください。



## シェイクアウト訓練



「11月2日（水）の午前10時頃、地震が発生した」との想定で、シェイクアウト訓練を実施するようこの職場でも通達があったと思いますが、府本小では、10時9分に地震が発生したとの想定で1分間机の下にもぐり、揺れが収まるまでじっとしておく訓練を行いました。シェイクアウト訓練は、「地震を振り払う」という意味を込めて、日本語では「一斉防災訓練」と訳されています。このような状況にならないのが一番いいのですが、もしなった場合どうするかは知っておくことが重要なことです。全校児童、放送の指示に従ってしっかり机の下にもぐり、頭を守っていました。

